



池田けい子 (公明党)

1. カスハラ防止対策について
2. ストップ香害！香りの害について
理解・啓発を

問 庁内におけるカスタマーハラスメント(悪質な要求・理不尽なクレーム行為)から市民・職員を守るため、研修に加え対応訓練を実施すべきと考えるがいかがか。

答 対応に苦慮する事案が生じていることは認識している。公平・公正な市民サービス向上のため、また職員の安心安全・プライバシー保護のため、組織として丁寧かつ毅然とした様々な対策を講じていく。

問 「香害」に関する啓発ポスターが改定され、各関係機関が連携し、パネル展などの実施でさらなる啓発が必要と考えるが、今後の取組みについて伺う。

答 公式ホームページやポスターの掲示で情報発信を行い、様々なイベントで啓発の機会を増やすとともに、関係部署間での協議・検討を進めていく。

問 アンケート結果を受け、香料使用の自粛の理解を求め、啓発に取り組んでいる学校もある。認識を伺う。

答 香りに悩む多摩市の子どもも一定数いると考えられる。保護者への理解・周知を行っていく。



議長公務日誌

8月～9月の三階議長の公務の一部をお知らせします。

東京都市議会議長会 8月定例総会(8月7日)

都下26市議会の議長で構成される議長会に出席しました。

議長会では、市議会の制度及び運営に関する調査・研究や、国や都などに対する要望を行ったりします。



燃料電池ゴミ収集車 ステップアップ型 導入支援事業出発式 (9月10日)

市が、脱炭素化をめざし、水素で走るゴミ収集車の実装に向けた試験運用を開始します。その出発式に出席しました。

感動をありがとう！

土田和歌子選手(パリ2024パラリンピック競技大会出場)

熱戦が続き、眠れぬ夜が続いたパリパラリンピック。

日本を代表するパラアスリートである土田和歌子選手(多摩市在住)から、本誌にコメントを寄せていただきました。



提供：W-STAGE

土田選手は今後も競技を継続されるということです。

多摩市議会議員一同、ますますのご活躍をお祈りしています！

【土田選手コメント】

夏季は7回目の出場となったパラリンピックパリ大会に出場しました。

今回は過去にないくらいのハードなコース設定で、レースの中盤以降は苦戦しましたが、何とか6位でゴールすることができました。結果はめざしていたところには到達できませんでしたが、自分自身が納得できる42.195kmでした。

応援いただいた皆様ありがとうございました。



提供：W-STAGE

土田和歌子選手

1974年、東京都出身。

日本人初の冬季・夏季両方のパラリンピック金メダリスト。

通算9度目となるパリパラリンピックでは、車いすマラソンに出場し6位入賞。